

【参考】概算費用内訳

別紙

※諸経費を含まない

技術名：赤外線調査トータルサポートシステム Jシステム

開発者：西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社

(502.5m²/1径間)

項目	内訳	金額
計測費用(直接人件費)		53,855
	試験体設置・撤去、可視画像撮影	27,700
	赤外線調査	26,155
計測費用(直接経費)		8,060
	機械器具費(赤外線カメラ)	8,060
解析費用(直接人件費)		74,790
	赤外線画像解析	38,476
	展開図・調書作成	36,314
合計		136,705

注1) 調書作成は点検調書(その5)損傷図、点検調書(その6)損傷写真である
点検調書は「橋梁定期点検要領 平成26年6月 国土交通省道路局国道・防災課」による
(以下、同じ)

技術名：ポール打検機

開発者：日本電気株式会社

(473.9m²/1径間)

項目	内訳	金額
計測費用(直接人件費)		43,985
	現地点検作業(準備工・点検工・後片付け)	43,985
計測費用(直接経費)		50,000
	機械器具費(ポール打検機)	50,000
解析費用(直接人件費)		18,200
	データ整理・調書作成	18,200
合計		112,185

注1) ポール打検機のレンタル料1台、1日の金額(現在開発中に付き変更の可能性あり)

注2) 調書作成は点検調書(その5)損傷図、点検調書(その6)損傷写真である

技術名：回転式打音診断支援システム【S-SJ】

開発者：株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング

(502.5m²/1径間)

項目	内訳	金額
計測費用(直接人件費)		52,060
	準備(S-SJ組立・動作確認等)	2,880
	点検(準備・片付け)	2,880
	点検(閾値設定含む)	46,300
計測費用(直接経費)		43,170
	機械器具費(S-SJ)	2,650
	高所作業車(幅広デッキ、ブーム型12m)	17,210
	運転手	12,110
	交通規制誘導員	11,200
解析費用(直接人件費)		46,170
	データ整理・調書作成	46,170
合計		141,400

注1) 機械器具費は損料として扱う

注2) 調書作成は点検調書(その5)損傷図、点検調書(その6)損傷写真である

【参考】概算費用内訳

別紙

※諸経費を含まない

技術名: 橋梁点検支援ロボット
 開発者: ジビル調査設計株式会社

(202.8m²/1径間)

項目	内訳	金額
計測費用(直接人件費)		62,600
	現地点検作業(準備工・点検工・後片付け)	62,600
計測費用(直接経費)		222,400
	機械器具費(ロボット、ベースクローラその他機材込)	200,000
	交通規制誘導員	22,400
解析費用(直接人件費)		140,800
	データ整理・調書作成	140,800
合計		425,800

注1) 機械器具費は損料として扱う

注2) 調書作成は点検調書(その5)損傷図、点検調書(その6)損傷写真である

技術名: 近接目視・打音検査等を用いた飛行ロボットによる点検システム
 開発者: 新日本非破壊検査株式会社

(138.0m²/1径間)

項目	内訳	金額
計測費用(直接人件費)		59,000
	現地点検作業(準備工・点検工・後片付け)	59,000
計測費用(直接経費)		61,200
	機械器具費(ロボット賃料)	50,000
	交通規制誘導員	11,200
解析費用(直接人件費)		172,500
	データ整理・調書作成	172,500
合計		292,700

注1) 機械器具費は賃料として扱う

注2) 調書作成は点検調書(その5)損傷図、点検調書(その6)損傷写真である

技術名: コンクリート構造物変形部検知システム「BLUE DOCTOR」
 開発者: 株式会社オンガエンジニアリング

(478.4m²/1径間)

項目	内訳	金額
計測費用(直接人件費)		72,020
	現地点検作業(準備工・点検工・後片付け)	72,020
計測費用(直接経費)		85,950
	機械器具費(BLUE DOCTOR スティックタイプ)	3,250
	高所作業車(12m/スーパーデッキ)	52,000
	高所作業車オペレーター	19,500
	交通規制誘導員	11,200
解析費用(直接人件費)		25,400
	データ整理・調書作成	25,400
合計		183,370

注1) 高所作業車(12m)が必要な場合である

注2) 機械器具費は賃料として扱う

注3) 調書作成は点検調書(その5)損傷図、点検調書(その6)損傷写真である